

新潟県連 訪問 議事録			
開催場所	ワシントンH	日時：平成27年11月29日（日） 12：00 ～ 13：30	
議事録	作成人	日本商工会議所青年部	日本ネットワーク委員会 委員 神林
	署名人	日本商工会議所青年部	日本ネットワーク委員会 副委員長 真木
次第 ① 開会、次第、資料確認 ②出席者紹介（日本 YEG・連合会）③伴会長挨拶・日本 YEG についての説明 ④ 連合会の挨拶・連合会の事業等の説明 ⑤フリーディスカッション ⑥質疑応答 ⑦閉会			
■伴会長挨拶 今日は燕さんの周年の前にお時間を頂きましてありがとうございます。昨年仲田会長が全国を回りました。その思いを繋いでいきたいという事で県連に参加させてもらっています。懇親会にも参加させていただきます。色々な話を皆様としたいと思っています。新潟新発田での会長研修会ではお世話になりました。前橋が終わりましたが1年たちました。次年度が始まる前橋まで来ました。2月の全国大会までしっかりとやっていきたい。よろしくお願いします。最初に事業について聞きたい。各単会さんのメインの事業だったりどんな団体とやっている。親会から、行政から委託を受けているなど。他団体さんとの交流なども含めて教えてください。 新発田：3つ柱がある。ぞうに合戦。新発田祭り。女性だけが担ぐ神輿。サマーナイトキャンドル。新発田の飲み屋街に明かりをともしようと。マンパワーも必要。運営費の60%は親会と行政から。自分たちだけで出来るものと行政、親会と一緒にやる事業がある。 村上：4つ。研修系。交流系、広報系、いいね村上。地域内外の物産、飲食、小中学生の発表の場を設けて公式発表は2万人弱。予算が300万～350万でやっている。行政から助成金という形でもらっている。親会からももらっている。今後村上氏の方で必要としてくれるなら直接市の予算として挙げてほしいと話をしている。市長も新しくなった。 五泉：勉強と交流と掲げている。5月に高校野球の招待試合。仙台育英を呼んで近隣6高校と対戦。非常にいい感想だった。21世紀枠でもしかしたら地元高校が甲子園に行ってくれたら。予算は120万。30%は市の助成金。JCからも助成。参加高校からも負担を頂きました。継続していくように話をしています。 加茂：2つ。夏の越後鴨川祭り。親会と34回。4万～5万人くる。企画運営をしている。4回目の冬鳥越えというスキー場がある。子供をよんで家族で楽しんでもらうイベントをやっている。 十日町：3つ。イノベーション。事業所の革新をうたっている。ランチェスターを取り入れたものを隔月にしている。5、6回目だが街コンをしています。110名104名の規模。参加費で賄っている。過去一番の事業に出来た。2月に67回の十日町雪まつり。駅前の担当。親会が担当だが実働をYEGがやる。ほぼ親会からの経費で賄っている。 燕：燕にお越し頂きましてありがとうございます。これから周年。今年は周年にかかりきり。大きな事業はないかなと。メンバー内のつながりを大事にしてみんなでやろうと。毎月例会がある。繋がりを持てる			

ような。婚活を始めてやった。十日町にも相談した。ものづくりの街で飲食があまりない。後継者不足。親会から話がありＹＥＧが主幹した。

新津：中小企業家同友会と富士登山。来年の３月に新津駅の近くに新潟薬科大学が出来るので薬科大の生徒と協働が出来ないかと話をしている。街中の商店街も入って話をしている。近隣のＹＥＧとの交流という事でソフトボール大会を開催しました。亀田と合同で八海山の社長訪問をしてきた。新津をＰＲするために物産館に出店。新名物焼き物。ＳＬの形をしている。日取りが全国大会と被っている。

亀田：ばくろ灯籠祭り。農機具に装飾をして小中学生に絵をかいてもらう。遊歩道みたいな公園に並べてライトアップする。１日のイベントに飲食を出してにぎやかにしている。近隣の方からも協力をしてもらっている。予算としては行政からや関係団体から助成をもらっている。

伴：聞いた中では婚活事業をしている所は？

2

伴：以来ではなくて独自で？

燕：親会からの依頼です。

十日町：独自で始めました。

伴：ほとんどの県連でやっている。全くやっていないのは２県連くらい。ほとんどやっている。各団体と合同で事業をしていると。同友会とは始めて聞きました。活動とか聞いたことがない。栃木でも青年部はあるが飲んでばかりの印象。多いのはＪＣさん、中央会さん、商工会、ＪＡ、漁協、商店会。市長や会頭の依頼で協議会が出来て会合を持っているという所もある。単独ではなく一緒に事業をやろうと。予算建も行政が比較的多いのかなと。他からもありますか？親会からこうしてくれという予算はあると思いますが。まつりで５０万稼ぐところもある。市の指定業者になっている所もある。県に申請をして予算を引っ張ってくるという話もある。親会と仲が悪い所はありますか？会頭が変わったタイミングで事務局の対応が変わったりする。周りから払拭していきたい。日商からも。行政に対してもそう。

加茂：会頭と市長が仲悪い。親会は２４年度ブロック大会をして理解が増えて補助金も増えた。けど事務局を大会に出してくれない。

伴：会長研修会で文書を出した。今まではＡＴで出すだけだった。そこで止まったりしている。日商の事務局に行って正式文書として出した。イントラネットで。去年の新発田では事務局は８０人。前橋では１７０人。やり方だと思う。執行部の役目だが。事務局が前向きになってくれるだけでＹＥＧ活動も変わる。新発田の会頭にも挨拶をしました。ＪＣの世界会議でお会いした。機会があればお話をして皆様がやりやすくなれば。できないときは代表理事、県連会長に意見を集めて頂いて情報を頂ければ。新潟県連さんは県連の話を聞きたい。未加入、未設置の単会が比較的多い。大都市の。上から４番目までない。これは県連としての運営がやりづらいのでは。加茂さんも柴田さんもやりましたが県とのパイプが必要。親会の新潟代表も新潟。

県連会長：長岡 Y E G とは行き来がある。決して入らないわけではなく、今後の話。新潟が未設置なのは会頭は J C があれば充分だと。長岡が入れば変わるのでは。会員大会を後援会懇親会をするが、未加盟の所に声がけをします。何をしているのか分からない、情報が少なすぎるという事でお声がけをして話をしよう。

伴：県庁所在地に Y E G が無い県が何カ所もある。新潟のように上から 4 つないとうなんだろうなと。そのお手伝いもしていきたい。新潟の会頭は日商の副会頭。Y E G が無いという事が肩身が狭くなってくると思う。東証が出来る。新潟はそれでいいのかとなる。仙台もある。プレッシャーを日本としてかけていきたい。それによってもっとやりやすくなるのであれば。県連で 1 票。数は関係ない。県を網羅する事は良いこと。

県連会長：新潟まつりは商工会議所の担当だが、J C ががつり絡んでいる。別の取り組みも出来るのでは是非という話もしている。長岡 Y E G さんが 300 人を超えている。新潟を越えた。会頭は J C 出身。

伴：副会頭がそういう視野では困る。新潟のためと思ってほしい。広く件を見てほしい。そういう働きもしていきたい。事業、例会の出席率はどうでしょうか？実質のパロメーター。全国で 50 % くらいと聞いている。長崎の大村さんが 90 % を超えている。千葉の柏も 90 % を超えている。100 名くらいの単会。委員会が 10 ある。10 人の構成。目が届き声がけが出来、メンバーを把握できる。出席率が高い所はそういう傾向がある。全国大会や会長研修会の伝え方もまだまだ足りないと思っている。分科会の話も今年はしました。今日委員長が大会会長です。今 1000 人を超えている。12 月前に 1000 人を超えている大会はない。年明けに増える傾向。登録は順調。分科会が既にいっぱい物がある。減りますので。50 取ってしまう単会がある。結果減る。毎回このパターン。宇都宮は毎週電話した。確認。要望がある所に回しなさいと。当日までやったので 95 % 参加した。要望を言って頂ければ対応出来るようにしたい。京都も安心して実質分科会の参加は 7 割と聞いています。当日来れないというのがもあるかもしれない。

十日町：7 月に徳島の阿波 Y E G に行ってきました。広域の災害の組み合わせ阿南と留萌が一緒。ニチャ科学に研修で行った。南海地震の危険があるので意見を交換した。次は留萌に行こうかと。枠組みが知られていない。なんで十日町が来るのかと。現実的にそこまでいくのは無理があるのではと。飛行機と陸路で行ったが。阿南で水害があったが義援金を送った。それが現実的な対応なのかなと。周知がされていない。枠組みがあったところで何が出来るのか検証してほしい。

伴：まずは交流が必要だと思った。震災直後にあの枠組みは使えない。緊急の対応では。長期的な支援の部分だと思ってほしい。東北一帯が駄目になった時にどうするかと。関東で水害がありました。今までの対応から聞いていくと、周りにどこに拠点を置いて活動をするか。集積地だったりとか。どのタイミングでやるのか。お願いしているのは県連会長にお願いをした。プロ代にも。把握をしてほしい。何をするかは県連会長からの要請をもってやっていくと。日本から鬼怒川の決壊の話。ブロックからも日本からも出ていない。これは県連で治めますという話があった。具体的な話になったら動くのかな。県連、単会の思いを含めて県連の立ち位置が大事になってくる。誰が話をするのかというと県連会長。普段から単会の思いを把握してほしい。色んな対応の中で震災が起きた時、即効性のある対応と継続的な対応がある。組み合わせは当分変更はありません。知らない方が多いのは日本の説明が不十分。新発田の第一分科会ではあの枠組みで分けていました。今年は少し変えている。あの表は持ち歩いている。必ず来る事。災害は。役員会の 1 発目に話をした。代表理事の個人的な見解はいりませんと。あなたの発言は

県を代表してほしい。私も県の意見として受けとめますと。災害があれば全ての事業を止めて支援をしますと。やみくもに動いてしまうといけない部分もある。単会の会長、県連の意見を日本は大事にしなければいけない。

十日町：交流としては良かった。留萌も阿南も。

新津：県内の隣接するＹＥＧとも交流をしています。

村上：山形ＹＥＧと交流があります。１２年。創立が同じ。

県連会長：７号線で繋がっている。

新発田：群馬の沼田さん城、神輿が本宮。毎年交流をしている。８月に行き来している。

伴：再来年沼田はブロック大会を開催しますので参加してください。

十日町：縄文の土器がある。諏訪の御柱にこうと。これから。

伴：行政の姉妹都市とかは？

亀田：合併した鶴来町と鶴亀という事で交流をしている。

伴：島根の太田が石見銀山がある。栃木には銅がある。金銀銅が揃わないのかと。

村上：閉鎖されていますが金山があります。

伴：要望や聞きたい話はありませんか？

新発田：会長研修会が終わって出席率が下がったと思ったがそうでもない。日本の事業に関わったことでもっと日本の事業を知りたくなった。翔生塾にも参加した。日本ＹＥＧの情報がもっとおりてくるといいのかなと思います。

伴：出していますがＡＴで握りつぶされています。毎月の発送文書を送りたい。ＡＴ、イントラネット、文書は文書が最優先の対応だと。見せなければいけない。月に１回文書を送りたい。その予算がない。理解や知ってもらう事になるが。１回５００円でも２４０万になる。ばかにならない数字。代表理事を通して各県連にお願いするしかなくなっている。代表理事にもって帰ってもらうものを作りたい。ブロック大会の際にも会長研修会の資料をお渡しした。データもある。どんどん理解してほしい。要望もどんどん出してほしい。身近な出向者である県連会長、代表理事に意見、要望を集約してほしい。岡山でこんなことしたいと言ってください。対応できると思います。温泉行きたい。県連ナイトをしたいなど。

十日町：会長アカウントをもらっている。会長のアカウントに日本の情報がたくさん来ている。単年度の所だと引き継ぎがあるないで見て初めて知った。災害の組み合わせも。見ると分かる。これをどう会員の方に見れる状況を作ろうかと事務局と打ち合わせをしている。思い込みや外に事務局を出すにあたって

親会の出さない規約があると。例外があれば認めるが通常は認めませんよと。

伴：イントラネットであげると担当、理事、専務、常務の確認の欄がある。それを見てどう思うか。それを見て専務がどう思うか。私も日商とやり合える。積み重ねが大事なのかな。不具合があって問題があれば日商から連絡が行くようにします。単会にも色んな事情がある。会頭の年間費は高い。宇都宮は200万。同じ額出すから旅費交通費を出してくれなんて話をした。会頭は公務なら全部出る。冗談だがそういう話出来る。商工会議所活動です。身銭を切って動いていることもある。会議所活動に対して身銭を切って活動をしているのに文句を言われる筋合いはないと。

県連会長：単会会長が親会の常議員になっている所は？

5

伴：日商から各単会に常議員の構成に入れるようにという要請を出している。宇都宮も発言権はないが時間をもらっている。最後に通達は出し直そうかなと。青年部を親会の定款に載せなさいとも要請している。青年部がないという場合もある。内部組織にするように。日商の定款には青年部がある。各部会がある。そういう所に必ずYEGの席がある。委員会にも出ている。委員長は丸紅の社長。中々そういう機会はない。親会の常議員の中でもどんどん発言が出来るように、立ち位置、土俵に立ってほしい。そういう所から変えていきたい。

卒業は

2単会50。その他45。

伴：45が今まで多かった。傾向としては上げていく感じ。メンバーが増えている所は？

十日町

伴：全国で800人増えている。青年という団体で増えているのはYEGだけ。他は減っている。

十日町：JCメンバーからのやっかみなんかもある。会費の違いも。全国でもそんな感じなのか？安井からなど。

伴：分析的には会費だけではないかと。内容が伴わなければ。私はJCやってプロ長もやった。ここ数年質が下がったのかなと思う。その台頭でYEGが出来てきたのかなと思う。場所によっても違うと思うが。違う団体なんだから良い所は良いでいいと思う。極端に減っている所はない。北海道で苦戦している所はある。今度札幌も出来る。旭川にも作ってくださいと言った。名寄はガンガンやってますよと。

県連会長：新しい街で出来ると何人位あつまるのですか？

伴：盛岡が40人スタート。仙台も6,70人位かな。新潟は合併がありましたね。今は1市に1会議所？

県連会長：新潟に会議所が3つある。合併の話はない。

伴：法律的には合併しなければいけない。市になったら会議所にしないといけない。

十日町：いまだに商工会がある。

伴：岩手と長野は行政が主導で１市で１経済団体しか認めない。全部合併。支部という形にはなりますがこれからそれをどうするのか。行政の大英断だと思う。岡山の倉敷に１市３会議所がある。それによって力が半減するならだめ。盛り上がるなら。

県連会長：地元の名前を残したい思いもあるのでは。

伴：古川に先日行きましたが今は大崎市。古川が消滅した。会議所は古川商工会議所。合併の中で大変な事がいっぱいある。同じ地域で商売をしているのだからマイナスになってはいけない。我々や次の世代で変えなければいけない。良いこと悪いことを全国のメンバーに発信をしてほしい。日本も事業を募集している。これにも参加してほしい。時間となりましたので。懇親会でも色んな話をさせてください。本日はありがとうございました。